



地域・ふれあい・健康
よこごしふれあいウォーク開催

9月30日、町内全域で“よこごしふれあいウォーク”が開催されました。当日は暑過ぎず寒過ぎず、歩くにはちょうど良い天候に恵まれました。子どもからお年寄りまで各地域合わせて382人の参加があり、参加者たちは町内各地域の見どころを見学しながら、それぞれの体力に合わせて歩きました。各地域の休憩所では、地域公民館のスタッフがお茶や梨、長いもようかんなどの特色あるサービスを用意して、皆さんに喜ばれていました。参加した人の中には、「とても気持ち良く歩いて、来年もぜひ参加したい」という話が聞かれました。



横越小学校全校児童が心を込めた
手作りプレゼントに、お年寄り大喜び

9月25日、横越小学校6年生10名が、毎月第4月曜日に老人福祉センターで開催されている「地域のお茶の間」に、高齢者と交流をもちたいとの目的で訪問しました。直径20cmほどの紙皿に折り紙を貼ったり、「長生きしてください」などのメッセージを書いた手作りの壁掛けを全校児童が作り、学校を代表して6年生がお茶の間に参加しているお年寄りたちにこのプレゼントを一つ一つ手渡し、大変喜ばれていました。この後、児童たちはお年寄りたちと話をしたり、お茶を飲んだりしながら交流を深めました。このほか、地域のお茶の間木津会場や町内の福祉施設などにもプレゼントを贈りました。

保育園の畑に繰り出して
園児たちが歓声をあげながらいも掘り

10月15日は小杉保育園の園児たちが、16日は中央保育園と双葉保育園の園児たちが、中央保育園わきの畑でさつまいも掘りを行いました。帽子・長靴姿の子どもたちは、畑に繰り出すとすぐにつるを元気にひっぱり、スコップや手で土をかき出し、いもを探し出すと「せんせー、あったよ!」と歓声をあげながら赤紫色で大きいものや長細いものなど色々なものを掘り出して、友だちや先生たちに見せていました。園児たちは、5月に苗を植え付け、時々水をやったり、草をとったりして大切に育ててきました。収穫されたいもは、保育園でふかしいもにしておやつに食べたほか、家に持ち帰って家族にも食べさせてあげたそうです。



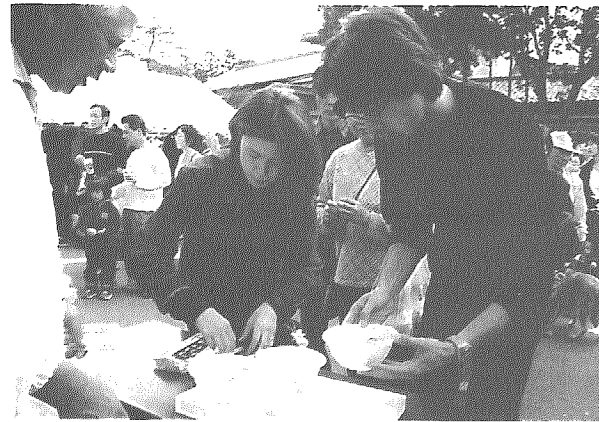
生涯スポーツとして人気急上昇
総合体育館でニュースポーツを体験

9月23日秋分の日、澄みわたる秋晴れのなか総合体育館と外の芝生を利用して、ニュースポーツカーニバルが開催されました。生涯スポーツとして普及しつつあるニュースポーツを紹介し身近に感じてもらうと、インディアカ・ラケットボール(ラケットテニス)・ターゲットバードゴルフ・グランドゴルフ等を体験しました。どれも聞きなれないスポーツばかりで参加者も最初はとまどっていましたが、誰でも楽しめるようにルールや道具が工夫されており、慣れるにつれ歓声を発しながら楽しんでいました。また、剣道場では骨密度測定や体力測定を行い優秀者には景品を贈呈しました。



秋の味覚が大集合
たもぎの里で恒例の味覚まつり

10月21日、横越町観光特産品販売組合「たもぎの里」で、味覚まつりが開催されました。平成9年にオープンして以来毎年この時期に開催されているこのまつりは、今年で5回となりました。たもぎの里の各店舗では、採れたてで新鮮な梨や柿などの果物、ゴボウや白菜などの野菜、阿賀野川で獲れたばかりの川ガニ、新米コシヒカリなどの旬の品々のほか、サービス品が多数並びました。また、具がたっぷりであったかくておいしい鮭汁やポップコーンの無料サービス、パンの袋詰め、チューリップ球根のつかみ取りや輪投げゲームなどが催され、秋の味覚を楽しもうと町内外から訪れたたくさんの人たちで大変賑わっていました。



旬の味が店頭にいっぱい
木津で秋の味覚まつり開催

10月7日、JA亀田郷みなみ木津倉庫前で、木津舞茸愛好会主催、JA亀田郷みなみや木津地域公民館などの後援による秋の味覚まつりが開催され、今年で6回目を数える毎年恒例となったこのまつりには、開店時間と同時に多くの人たちが駆けつけました。梨やぶどう、まいたけ、えのき、新米コシヒカリ、豚肉、川ガニ、手作りの味噌や漬け物、花などが店頭にずらりと並び、ほとんどが品切れになるほどの人気でした。また、長いもや梨などを手に持って重さを当てるクイズやポップコーンコーナーなどのほか、来場者にきのこのや肉、野菜がたくさん入ったあつあつのきのこ汁が振るまわれ、長蛇の列ができていました。



今月号3ページに掲載したクイズの答え

- | | | |
|--------------------------|--------------|--------------------|
| Q1. 沢海藩 | Q9. 伊藤 威夫 | Q18. 木津工業団地 |
| Q2. 横雲橋 | Q10. 昭和51年 | Q19. 平成7年 |
| Q3. 横越村・沢海村・木津村・二本木村・小杉村 | Q11. 阿賀野川浄水場 | Q20. 横雲通り |
| Q4. 阿賀野川 | Q12. 美浦村 | Q21. チューリップ |
| Q5. アメリカ合衆国 | Q13. 建部 遯吾 | Q22. 竹(竹のこ) |
| Q6. 財団法人 北方文化博物館 | Q14. 小林 存 | Q23. 平成6年 |
| Q7. 村手 範 | Q15. サンバイシ神楽 | Q24. 横雲橋・新横雲橋・大阿賀橋 |
| Q8. 神田 又一 | Q16. 渡し舟(舟) | Q25. 平成8年 |
| | Q17. 梨 | |

美しく、やさしく、力強い歌声を披露
合唱団のぎくサードコンサート

10月14日、中央公民館講堂を会場に、合唱団のぎくサードコンサートが開催されました。平成5年に合唱コンサートで出会ったことがきっかけで結成された合唱団のぎくには、サラリーマンや自営業、主婦の方々が参加。ふだんの練習の成果を多くのみなさんに聞いてもらうと、2年に1回コンサートを開いており、3回目となった今回は、「人は一人で生きていけない。人から生かしてもらい、それを人にかえしていく、その繰り返して生きている」がテーマ。ステージには団員20名が立ち、ピアノに合わせて、時にはやさしく、時には力強く、そして美しい歌声を披露。うなずきながら聴く観客の姿がありました。

